

# 第14回安原地区文化祭・ひろばまつり

せ  
ん  
じ  
ゆ  
ち  
あ  
ん  
ら  
ん



旭町小学校ブラスバンド部



信州大学朗読劇団



信州大学吹奏楽団



フォークダンスソノリエサ



コーラスひだまり



フルートコンサートソノリエ



抹茶体験



ステップ21



詩吟の会



すみれ会、しのめ会



スクエアダンスシーナウエーブ



松本民踊連盟

晴天に恵まれた十月十八日(土)・十九日(日)の二日間、第十四回安原地区文化祭・ひろばまつりが開催されました。

公民館前庭での開会式に引き続き、旭町小学校ブラスバンドの「故郷」他二曲の演奏によりよいよスタートです。

サービス部門では恒例の日赤奉仕団によるバザー、各種団体の物品販売、ポップコーンコーナーはじめ、抹茶やコーヒー、軽食コーナーなど、お目当てのもの求める人達で賑わいました。展示部門では日頃公民館で活動している皆さんが制作した力作が多数出品されました。心こもった作品の数々に見入ることしきり。

大会議室ではマジックショー、ジャンケン大会やステージ発表が行われ、演奏、踊り、体操などさまざまなジャンルを楽しむことができました。最後は「故郷」の全員合唱。

発表をする人、サービスを提供する人、裏で支える人、足を運んで下さる人、すべての人達がつながって初めて成り立つ文化祭・ひろばまつり。今年「故郷」で始まり「故郷」で幕を閉じました。地域の「絆」の一つの形です。

# 命のビザ

すぎはら ちゅうね  
杉原千畝



安原地区人権啓発推進協議会の研修会として杉原千畝記念館を訪ねました。館が所有する資料を見ながら、国枝館長の話を聞くと当時の世相が見えてきました。

杉原は昭和十四年リトニアの在カウナス日本領事館領事代理として赴任しました。混沌とした時代の中、翌年には迫害される人々が国外へ脱出するため杉原を頼って集まってきました。各国が存亡をかけて情報戦や軍事行動を繰り返す中、日本政府も複雑怪奇な欧州情勢を見極めるため苦慮していました。

杉原は迫害から逃げる人々を救うため、外務省の意向に反し出国ビザを書くことを決意します。ビザ発給の根拠としたのはシベリア鉄道に乗り、日本を通過してカリブ海



記念館前にて

の蘭領キュラソ島に渡るためとしましたが、実際は日本や米国などへの亡命でした。また、旅費を持たない者などへのビザ乱発は信用失墜になるとの外務省の懸念もありましたが、根井三郎ウラジオストク領事や結果的には外務省の受け入れもあり多くの人が救われました。

六千人以上ともいわれる人々を救った杉原の行動は、彼の強い信念と夫人の協力、そして事前打合せをしたわけではないのに各地に点在した考えを同じくする外交官や支

援者がなすものであり、組織の理論を超えているものでした。

戦後、杉原は外務省を去り職を転々とします。その功績が讃えられたのは昭和四十四年以降であり、日本政府の公式な名誉回復がなされたのは平成十二年になります。



国枝館長の講義

# いちよう並木

「ハゲイトウ 名前の由来」

秋の花壇を飾るハゲイトウ、今年も美しく色づき始めました。散歩をしている時、彼方此方で見かける事があります。ヒユ科ヒユ属の一年草で、中国から渡来した葉の色を觀賞する植物です。ハゲイトウは一般的な草花と異なり、葉の色を楽しむ観葉植物といえるものです。

原産地はインドなどの熱帯アジアの乾燥地帯です。当然、日当たりを好む植物です。園芸的に多量に栽培される事が少ない植物の為、新種改

ました。全身運動で・ストレスの解消が出来る・年齢に関係なく・仕事職場以外の方とお会いできる・平等でわけ隔てのない・やりだしたら止まらない・先生が優しい：教室だと、笑顔で教えていただきました。

良が中々進んでいないのが現状です。花が小さく交配が難しいからです。本当の花は葉腋に群生して觀賞価値はありますが、草丈が1m以上伸び、伸び過ぎて倒れることがあり、育てる上で注意が必要です。ハゲイトウは漢字で雁来紅(ガンライコウ)とも書きま



左がケイトウ、右がハゲイトウ

## 地域の話題 56 サークル紹介

民謡を踊る「民踊」です。「松本民踊連盟 楽しい民踊教室」というサークルをご紹介します。

月に二回、火曜日の午後一時半から二時間が活動の時間です。安原地区公民館の二階に近づく、まず音楽が聴こえてきます。踊れる日本の音楽です。そしてカラス越しに踊りに興じるサークルの皆さんが見えてきます。

活動を始め、十年程。山本

博子さんが代表です。現在の参加メンバーは十四〜五人。皆さん明るい方々のようにお見受けしました。

日本のフォークダンス：と教えて頂きました。うまい表現だと思いました。老いも若きも一つになれる。民の踊りは、民の謡に振りをつけたもの。多分、ずいぶん昔からあったのだと思います。それは現代の盆踊りのように、みんな一緒にいろんな事を忘れて浸れる、お楽しみに変化してきたものと思います。

どんなサークルかお聞きし

